

# Cryo Trap Controller CT7

## 簡単・リーズナブルに クライオトラップを実現！！

- GC,GC-MS分析の際、サンプル中の溶媒の影響をなくしたい...  
簡単にカラム内にて**目的物質を濃縮し、検出感度を上げたい...**  
などの目的で冷却トラップする場合に!!
- SPMEやその他の前処理と合わせて!!**

### 特徴

- カラム恒温槽全体を冷却せず、カラム入口の一部をカラムの外側から冷媒にて冷却するため、冷媒の消費量が極端に少なく、経済的です
- カラムを直接冷却、加熱するため、効率的です
- 冷媒は、液体窒素(-180℃まで可)と 液化炭酸(-70℃まで可)の2種類がございます  
※Tolueneの沸点以上の成分を冷却トラップする場合は、液化炭酸仕様で十分です
- 800℃/minで急速に加熱します
- Agilent,島津 その他のGCに、各メーカーの前処理装置に取り付け可能です
- オートサンプラーとの連動も可能です

### 仕様

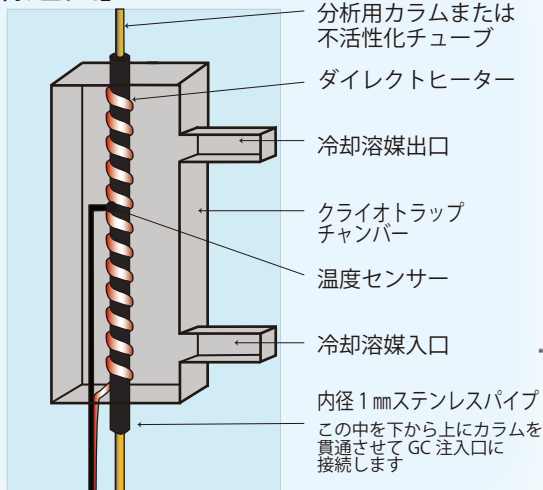
- ・クライオ本体:W25mm D70mm H150mm
- ・コントローラ :W181mm D390mm H128mm 100V 5A
- ・クライオフォーカス温度: 0 ~ -180℃ (液体窒素、任意設定)  
0 ~ -70℃ (液化炭酸ガス、任意設定)
- ・加熱温度範囲: 室温~400℃
- ・加熱速度: 800℃/min

※液化炭酸仕様:サイホン式液化炭酸ガスポンペをご用意ください

※液体窒素仕様:10L液体窒素容器、加圧システムは含みますが、液体窒素、加圧用乾燥空気または窒素ガス(0.1~0.5Mpa、配管不可の場合は、オプションにてダイアフラムポンプ式加圧装置があります)をご用意ください



### [構造図]



LCO<sub>2</sub>(-70℃まで)仕様: ¥650,000-(税別)

LN<sub>2</sub>(-180℃まで)仕様: ¥950,000-(税別)

製造発売元

**LC Science**

エルシーサイエンス株式会社 理化学機器・器具  
製造・販売・技術サービス

●営業所 〒632-0086 奈良県天理市庵治町830-16  
TEL: 0743-64-2860 FAX: 0743-64-2867

<http://www.lc-s.co.jp> E-mail: [chromat@lc-s.co.jp](mailto:chromat@lc-s.co.jp)

販売代理店

